

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「文化発表会」を考える

上齋原学園では、幼小中がそれぞれの持ち味を発揮して舞台の上で、演劇、合唱、合奏、弁論などを発表したり、美術の作品を展示する「文化発表会」が例年行われている。土曜日開催のため、保護者の方々も子どもたちの活躍を楽しみにしておられ、たくさんのお客で会場は、満席となる。また、ヴァルトホールという設備の整った場所で行えることも幸いしている。

しかし、近年、特に大規模校では「文化祭」という学校行事はできにくくなっている現状がある。その要因には、学力重視のための授業時数の確保、総合的な学習の見直し、教職員定数削減による校務の多忙化、多発する問題行動などがあり、たいへん残念なことにある。

そんな中、今日の教育目標の中には、自分の思いをまとめ、人に伝える表現能力の育成が重要視されてきている。この点で「文化発表会」は、最適の教育活動といえるのではないだろうか。

むろん教職員の、この行事に関わっての準備は大変なもので、夏休み前から実行委員会を組織し、劇の台本などは、夏休み中にできていなければ間に合わない。この点からは多忙化の解消には逆行するのだが、子どもたちの生き生きとした取り組みの姿や、やりきった後の達成感を味わわせる意味で、とても大切な教育実践をしているように思える。このような点から総合的に考えて、いろいろ困難なことがあるのは否めないが、可能な限り継続していきたいものだなあと考えている。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原中学校 内藤 健

のびのびひろば

鶴喜保育園バザー参観日

鶴喜保育園では、11月16日にバザー参観日を行いました。みんなで一緒に豚汁を作って食べたり、お金の入ったお財布を持って「これください。」と買い物したり…。みんなお家の人と一緒に楽しくて楽しい一時を過ごして大満足!!の一日でした。地域の方々もたくさん来て下さり賑やかなバザーとなりました。

ねこのてで
きをつけて。

お母さんたちの手作り品もい
っぱい並びました。

これください!

どれを買おうかな?

こんなにやく
くにやくにや
おもしろい!

売り買いのやりとりも
上手にできました

小さいお友達
はお家の人と一緒に
お買い物。

(鶴喜保育園)

たくさん買ったよ。

大きいお友達は1人で
お買い物。